

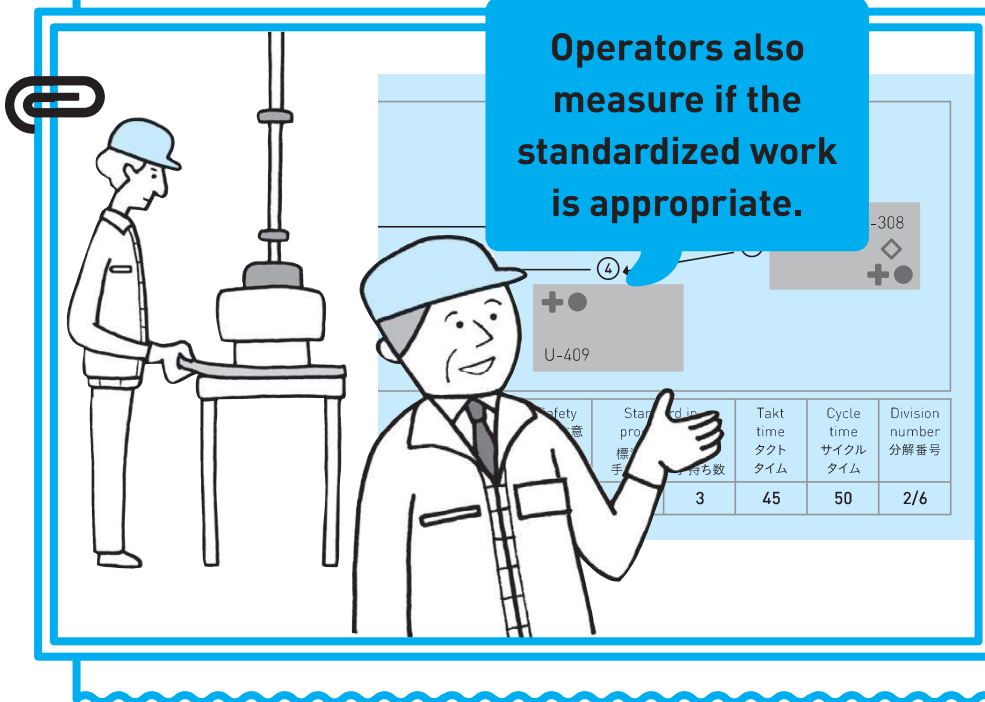
10 標準作業が尺度となる

VERB

Measure

- ： 尺度となる、測る、
- ： 評価する

標準作業の役割を表す表現として measure という動詞を見てみましょう。適切性を測るという意味で使います。



How do we know if our operators are doing the job right?

作業者が正しく作業しているか、どうやってわかりますか。



The standardized work is used to **measure if they are carrying out their operations properly.**

標準作業が、適切に作業しているかどうかの尺度となります。



Yes, it needs to be an objective judgment.

なるほど、客観的な判断である必要がありますね。



Operators also **measure if the standardized work is appropriate.**

作業者も標準作業が適切かどうか評価しています。

標準として定められた作業の仕方が「標準作業」です。作業者の動きなどが正しいかどうかは、この「標準作業」と照らし合わせて判断することになります。会話に出てくる通り、「標準作業」そのものが適切かどうかも見られているので、必要に応じて改訂が繰り返されます。

標準作業を図解したものが、(次節にも登場する) 標準作業票です。

▶ パワーアップフレーズ

測る(計測する)という意味で *measure* を用いたセンテンスです。

Please *measure* how far it is to my later process.

後工程まで、どのくらい距離があるか測ってください。

We now *measure* the distance between processes to check them.

現在、工程間の距離を確かめるために、計測しています。

Please *measure* how many steps you must walk to pick up the hammer.

ハンマーを手取るのに、何歩、歩かなくてはならないか測ってください。

Can you please *measure* the length and then record it?

長さを計測して、記録していただけますか。

✎ 製造ボキャ+α

properly 適切に、正しく / objective 客観的な / appropriate 適当な、妥当な



I'm just measuring my waist.

ちょっと、ウエストのサイズを測っています。



Do it at home!

家でやりなさい。



【筆者経歴】 サイドマン経営 代表 松崎久純 (Hisazumi MATSUZAKI) 氏



1967 年生まれ。企業の海外赴任者や海外拠点の現地社員を対象に、組織マネジメント、生産現場指導のできるグローバル人材育成を行う専門家。メーカー勤務等を経て、現在、サイドマン経営・代表。南カリフォルニア大学東アジア地域研究学部卒業。名古屋大学大学院経済学研究科修了。

【著書】

『英語で学ぶトヨタ生産方式—エッセンスとフレーズのすべて』

『ものづくり現場の英会話ハンドブック』、『英文ビジネスレター&Eメールの正しい書き方』(いずれも研究社)、『ものづくりの英語表現 増補改訂版』、『ものづくりの英会話—5Sと作業現場』(いずれも三修社)など多数。